

旬の風 196号 (2018年8月)

私が旬で働き始める2年程前、食事をしたお店に求人ポップがあり年令40歳位までと書いてあった。

「40歳位って…？」そのお店で働くことはなかったが、当時41~2歳だった私は微妙な気持ちになった。

そんな私でも旬に入って5年目、今でも「若い人」と呼ばれている(笑)
今の旬はベテラン、中堅、若手とバランスも良く、ワーカーズの中で言われる世代交代もうまくいっている方だと思う。

未だに分からない事も多く調理に関してはまだまだ未熟な私だが、いつまでも若手という訳にはいかなくなってきた。今年6月からは役員理事5人の中のひとりにもなった。

その事を夫にも伝えたのだが、思いの外ワーカーズの働き方を理解していたのが分かった。夫はいわゆる普通の会社員なので、いろいろ言われるかと思っていたがワーカーズや旬の事等「今までの私の話をちゃんと聞いていたんだ！」という驚きもあった。日によっては私の方が朝早く家を出て、帰りも遅い時がある。そう言えば、仕事に関して文句を言われた事もなかったな！

さて、今の旬の若手はみんなお弁当作り以外の事も積極的に行動してくれるしヤル気満々だ。そんな若手に刺激を受け、私も今まで以上に責任感を持ち頑張っていこうと思う。
(Yuki)



メニュー担当者からの一言

35℃を超える猛暑日が続き、ぐったりしながら、趣味の家庭菜園に行くとゴーヤのつるが、みるみる伸びていて、びっくり！

数日前までは少しずつしか伸びていなかったのに。ゴーヤって、本当に暑いのが好きなのだなあ~、と思いました。

今月は、ゴーヤを入れたメニューをいくつか取り入れました。ゴーヤの苦みは夏バテ解消に一役買ってくれます。お弁当では、苦みを活かしながらも、食べやすく調理することを心がけます。またゴーヤの他にも、色鮮やかな夏野菜をたっぷり取り入れています。暑さを味方につけた旬の食べ物を取り入れ、どうぞこの夏も元気にお過ごしくださいね。

